

## 2022年入管法と民族差別を撃つ全国交流集会

### ご賛同と参加のお願い

入管法と民族差別を撃つ全国実行委員会

東京都港区新橋2丁目8-16 石田ビル4階

TEL090-1258-6201

戦争・改憲が現実のものとなった2022年、皆様の日頃よりの反差別、反戦平和、人権確立などのご奮闘に敬意と連帯の意を表させていただくとともに、当実行委員会に対するこれまでの温かいご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

私たちは2022年全国交流集会を「入管法改悪阻止！ 入管体制解体！」をメインスローガンに掲げて、日本人と在日・滞日外国人労働者の総決起の場として、来る4月10日に横浜市神奈川公会堂で開催します。

コロナ禍で2年間、全国集会を開催できませんでしたが、入管体制をめぐる闘いは大きな地平を切り開きました。1年前の3月6日、名古屋入管でスリランカ女性・ウィシュマさんが殺され、今現在も東京入管や大村収容所で命の危機と闘っている被収容者がいます。入管法改悪案はこうした収容の現実をさらに強権的に推し進めていこうとするものにほかなりません。

私たちは昨年5月、国会前の座り込みを始め院内集会、街頭デモ、入管包囲行動など闘い取りながら廃案をかちとりました。

しかし日本政府は参院選終了後の国会に、再び改悪案を提出しようとしています。昨年闘いをつくり出した力を再結集し、入管法案の息の根を止めようではありませんか。

また、技能実習生をはじめ外国人労働者の現実、日本が完全に移民社会になったことを示しています。

軍政と闘うミャンマー民衆と団結し、プーチン、バイデンのウクライナ軍事侵攻に反対する全世界の労働者民衆の「戦争止める！」の闘いと一体となって社会を変える団結をつくり出すために共に闘おうではありませんか。私たちは、労働者の国際連帯の闘いが戦争を止める力になることができることを確信しています。

今こそ「打ち破ろう分断！ 取り戻そう団結！」のスローガンを実践する時です。

集会準備・運営に多額の費用が必要となっています。多くの皆様のご参加とともに、集会へのご賛同を心よりお願いします。

〈賛同金〉 個人一口 1,000円 団体一口 2,000円

※賛同金は下記郵便振替口座でも受け付けております。

〈郵便振替口座番号〉 00190-9-560969

〈加入者名〉 全国研究交流集会実行委

----- <キリトリ線> -----

お名前（団体名）

肩書き

公表の可否

可

否

ご住所 〒

ご連絡先（電話・メールなど）

賛同金

口

円